

## 2016年度 愛知製鋼 入社式を挙行

愛知製鋼株式会社(本社:愛知県東海市、社長:藤岡高広)は、4月1日(金)、愛知製鋼企業年金基金体育館「アスカム」において「2016年度 入社式」を行った。

入社式には新入社員88名と役員、労働組合代表など関係者約200人が出席し社長の藤岡より新入社員への歓迎と激励メッセージを述べた。

### <藤岡社長メッセージ要旨>

本日からこの愛知製鋼で、社会人としての第一歩を踏み出す皆さんの新しい門出を心からお祝い申し上げます。当社は、創業者の豊田喜一郎が「よきクルマは、よきハガネから」という高い志を掲げ、1940年3月8日に創立して以来、諸先輩方が努力を重ね、「世界に冠たる自動車用特殊鋼・鍛造品の一貫製造メーカー」という評価を築き上げてきました。

私たちを取り巻く環境は日々変化していきますが、変化にしなやかに対応するには「先を見通す力」と「真の実力」が必要です。現状を打破し、失敗を恐れず積極的にチャレンジすることが「真の実力」に繋がります。フレッシュな目線で、**仕事の本質**を意識しながら常に進化や革新を追及していきましょう。

### 【メッセージ…常に意識してほしいこと】

1. 当社の企業文化である「**1S文化**」の心を学び、それに基づいて仕事に取り組んでいただくことです。(1Sの“S”は、「正直」「安全(Safety)」、「清掃」の3つの頭文字を指し、「この3つを第一に」という思い)  
人間として一番大切な「**正直第一**」に加え、「**安全第一**」の徹底が重要です。「**安全は、作業の入口**」という言葉どおり**安全はどんな作業よりも優先されるべき**です。当社は1月8日に重大な事故を発生させてしまいました。「**1.8**」を我々にとって忘れてはならない日とし、教訓を活かして**良い会社**にしていかなければなりません。「**危ないものを危ないと言える**」風土、「**決められたルールを必ず守る**」文化を大切に、絶対に事故を起こさない会社にいきましょう。また「**清掃第一**」で職場をきれいに保ち、何か異変があればすぐに問題を見つけられる環境づくりをしてください。皆さんがこの「1S文化」を徹底することで、2020年ビジョンで掲げたアイチグループ共通の価値観である「**愛知製鋼グループの製品を使っていれば『世界中で安心、安全』という企業価値**」に繋がるのです。
2. 「**I will**」の精神で取り組んでいただくことです。「**I wil**」とは、「私がやってやるんだ」、「私が会社を変えていくんだ」という**強い当事者意識**の表現です。他の誰でもない、「I =私」という一人称であるところが大切です。自らの夢のため、油まみれになりながら研究に没頭した創業者 豊田喜一郎の「やり抜く意思」こそが「I will」の表れです。皆さんもこのDNAを引き継ぎ、どんな困難な仕事も絶対にやり遂げるんだという強い決意で臨んでください。そして、その思いを「**考動** (=考えて動く)」に移し、若者のパワーで全社を変えていくことを期待しています。

「1S文化」の徹底、「I will」の精神により、当社が地域の皆様から「**いつまでもこの地にあり続けてほしい**」と思ってもらえる会社にしていきましょう。「よきクルマは、よきハガネから」という創業時のミッションが発展した「**よき社会は、よき素材から**」という現代ミッションの下、新たな価値を創造し、「**Company of choice Globally～世界中で選ばれる会社**」となるために、本日からその責任と自覚を胸に、社会人として新たなスタートを切ってほしいと思います。

最後に、皆さんが希望に満ちた今の気持ちを忘れず、豊かな発想力と粘り強い行動力を発揮し、明日の愛知製鋼を担う頼もしい人に成長していただくことを心より祈念し、私の挨拶といたします。

以上